

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年09月13日

計画の名称	神奈川県における下水道事業の推進（防災・安全）（重点計画）																					
計画の期間	令和05年度～令和07年度（3年間）											重点配分対象の該当		○								
交付対象	神奈川県																					
計画の目標	国民の安全・安心の確保に向けた下水道施設における耐震化や、温室効果ガス削減効果の高い省エネ対策の取組を重点的に実施することで、早期に安全・安心、快適な暮らしを実現する。																					
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		3,263		A	3,263		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5	R6	R7
1	総合地震対策計画による、水再生センターの下水の取込み、処理、消毒、放流に係る施設の耐震化率を82％（87施設）～87％（92施設）へ増加させる。			
	総合地震対策計画による、水再生センターの下水の取込み、処理、消毒、放流に係る施設の耐震化率 耐震化を実施済みの施設数／計画全体施設数	82％	84％	87％
2	焼却炉の改築による、汚泥焼却炉運転に伴い発生する温室効果ガス（N20由来）を、従来方式の焼却炉と比べ、50%以上削減する。			
	焼却炉の改築による、汚泥焼却炉運転に伴い発生する温室効果ガス（N20由来）を、従来方式の焼却炉と比べ、50%以上削減する 1 - 改築後の焼却炉から発生する温室効果ガス／従来方式の焼却炉から発生する温室効果ガス	0%	0%	0%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	柳島水再生センター（地 震対策）A07-001	耐震化・津波対策（処理場施 設）	茅ヶ崎市						160		策定済
		相模川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	四之宮水再生センター（ 地震対策）A07-002	耐震化（処理場施設）	平塚市						452		策定済
		相模川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠（ 污水）	改築	相模川流域下水道 幹線 管渠（地震対策）A07-003	耐震化（大磯平塚幹線 他）	茅ヶ崎市 他						100		策定済
		相模川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	相模川流域下水道施設（ 地震対策）A07-004	地震・津波対策事業に係る業 務	茅ヶ崎市 他						214		策定済
		相模川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-005	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	酒匂水再生センター（地 震対策）A07-005	耐震化（処理場施設）	小田原市						39		策定済
		酒匂川流域下水道総合地震対策計画																	
A07-006	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	扇町水再生センター（地 震対策）A07-006	耐震化（処理場施設）	小田原市						100		策定済	
	酒匂川流域下水道総合地震対策計画																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	管渠（ 污水）	改築	酒匂川流域下水道 幹線 管渠（地震対策）A07-007	耐震化（川匂 他）	二宮町 他						100		策定済
		酒匂川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-008	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	改築	酒匂川流域下水道施設（ 地震対策）A07-008	地震・津波対策事業に係る業 務	小田原市 他						105		策定済
		酒匂川流域下水道総合地震対策計画																	
	A07-009	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	酒匂川流域下水道施設 汚泥集約（ストマネ）A07 -009	改築（処理場施設）	小田原市						1,909		策定済
		酒匂川流域下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-010	下水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	終末処 理場	改築	酒匂川流域下水道施設 汚泥集約（ストマネ）A07 -010	汚泥集約化事業に係る業務	小田原市						84		策定済
酒匂川流域下水道ストックマネジメント計画																			
										小計						3,263			
											合計						3,263		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	240	270			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	240	270			
前年度からの繰越額 (d)	0	144			
支払済額 (e)	96	285			
翌年度繰越額 (f)	144	129			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					